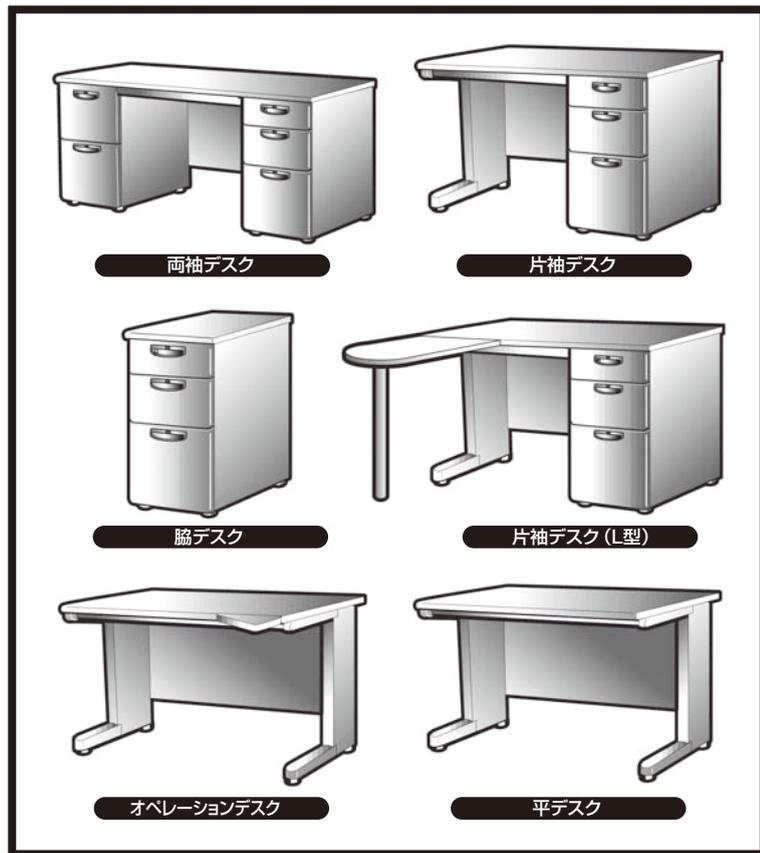


# DESK

両袖デスク・片袖デスク・脇デスク  
片袖デスク(L型)・オペレーションデスク・平デスク

## ■ 組立説明書 ■

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして  
まことにありがとうございます。  
本製品を組み立てる前に必ず「安全に組み立ていただくための注意」をご覧ください、  
正しく組み立て、ご使用いただきますようお願い致します。



片袖デスク(L型)オペレーションデスクをお買い上げのお客様は、  
本説明書の平デスクと補助天板取付説明書を合わせてお読みください。

## ■組み立てる前に、部品の数をご確認ください。

梱包名	デスクの種類			脇デスク	片袖デスク	両袖デスク	
	組立部品						
天板	天板梱包	天板			1	1	1
		ビス袋		連結ホルダー	4		
				連結ピンA・Bセット	2セット		
				側キャップ	4		
袖	2段袖梱包	2段袖			(1)	(1)	1
			アジャスター	(4)	(4)	4	
			仕切板PS-14	(2)	(2)	2	
	3段袖梱包	3段袖			1	1	1
			アジャスター	4	4	4	
			仕切板PS-14	1	1	1	
		仕切板PS-13	1	1	1		
	ペントレーPRT-8	1	1	1			
脚		脚		1			
中央	中央セット梱包	中央引出し・レール左右セット				1セット	1セット
		パネル				1	1
	ビス袋		連結ホルダー		6	8	
			連結ピンA・B		3セット	4セット	
			レールストッパー		2	2	
			パネル取付ネット		4	4	
			側キャップ		4	4	
	タッピングネジ		4	4			

梱包名		デスクの種類		08平デスク	10~12平デスク	14~16平デスク
		組立部品				
天板	天板梱包	天板		1	1	1
	脚梱包	脚		2	2	2
中央	中央セット梱包	中央引出し大 レール左右セット		1セット	1セット	1セット
		中央引出し小 レール左右セット			1セット (0セット)	2セット (1セット)
	パネル		1	1	1	
	ビス袋		連結ホルダー	4	4	4
			連結ピンA・B	2セット	2セット	2セット
			レールストッパー	2	4(2)	6(4)
			パネル取付ナット	4	4	4
		側キャップ	4	4	4	
		タッピングネジ	4	4	4	

※片袖デスク(L型)・オペレーションデスクを組み立のお客様は、補助天板取付説明書にて付属の部品を再度確認願います。  
 ※上記表(内)数は、片袖デスク(L型)・オペレーションデスクを示します。



## 安全に組み立ていただくための注意

- 組み立て、調整、移動時には、軍手を着用して下さい。
- 組み立て作業は二人以上で行って下さい。
- ボルトやネジは確実に締めて下さい。ビスのゆるみは、破損の原因になります。
- 手順1より番号順に正しく説明書通り組み立てて下さい。手順を間違えますと組み立てられない場合もあります。
- 組み立て完成後、家具本体の水平を保つようレベル調整を行ってください。本体の歪みは、可動部に、支障をきたすおそれがあります。
- 移動させる場合は必ず二人以上で本体下部より持ち上げ行って下さい。
- 製品を引きずって移動させないで下さい。床に傷が付いたり、破損の原因となります。

## 組み立てに準備するもの

- プラスドライバー、マイナスドライバー、軍手

## イラストについて

- この組立説明書は片袖デスクを基本として図解してあります。デスクの種類によってイラストと異なる場合もありますので説明文をよくご覧の上組み立てて下さい。

## 手順 1 アジャスターを取付けます。(片袖、両袖、脇デスクの場合)

1. アジャスターを袖底4ヶ所にセットします(アジャスターは袖下段引出しに仕切板と共に入っています)。

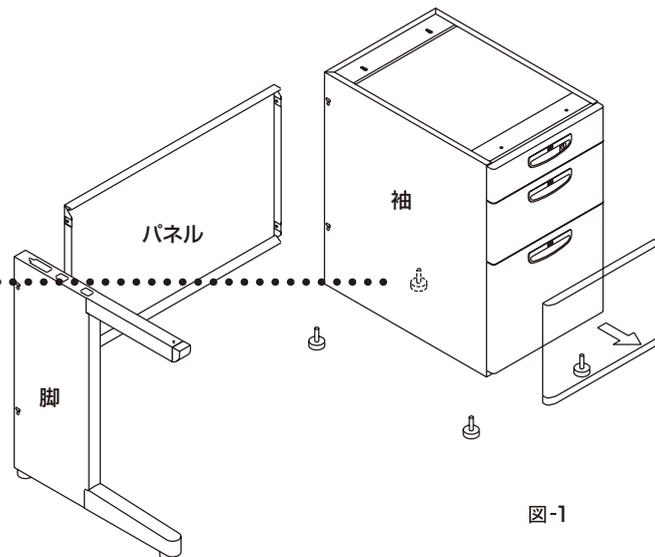
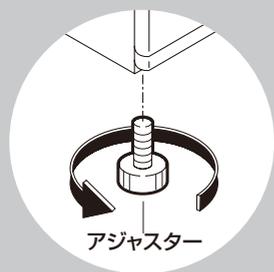


図-1

## 手順 2 パネルを袖と脚に取付けます。(平デスクの場合は両側とも脚になります)

1. 脚、袖の穴にパネル取付ナットをセットします。
2. パネルをタッピングネジ4本で取付けます。

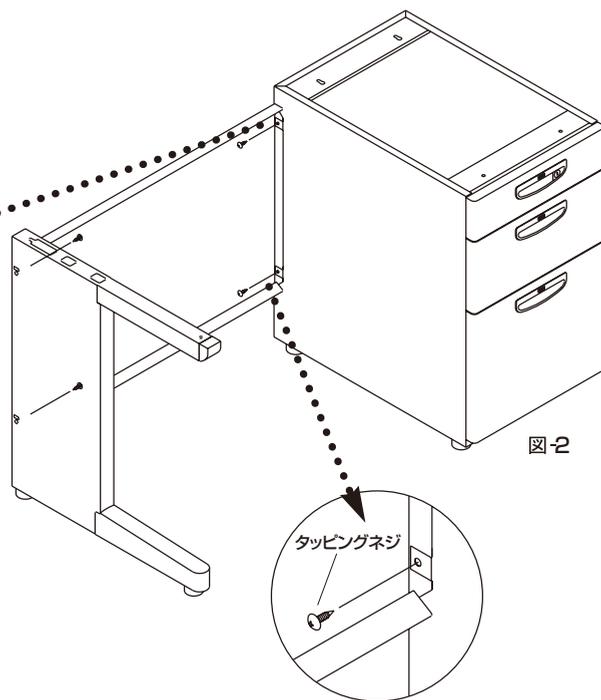
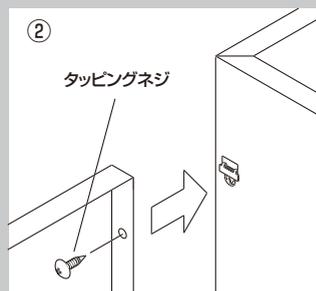
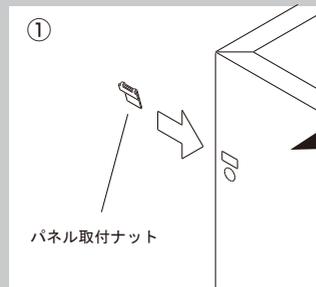


図-2

## 手順 3 連結ピンAと連結ピンBを本体に取付けます。(平デスクの場合は両側とも脚になります)

1. 連結ピンAを本体後部凸型穴にセットして下さい(連結ピン上部の溝を矢印方向に合わせ図-4の様にセットして下さい)。
2. 連結ピンBを本体前部ネジ穴に締付けて下さい。(図-5)

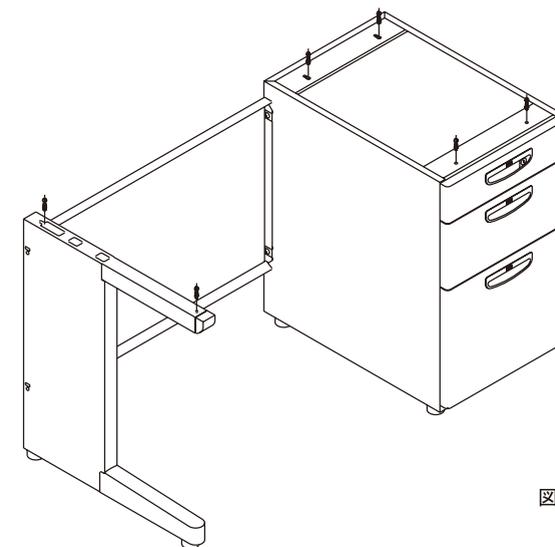
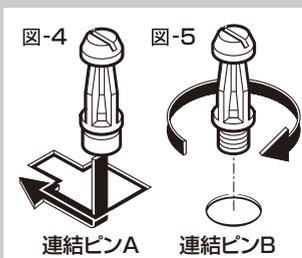
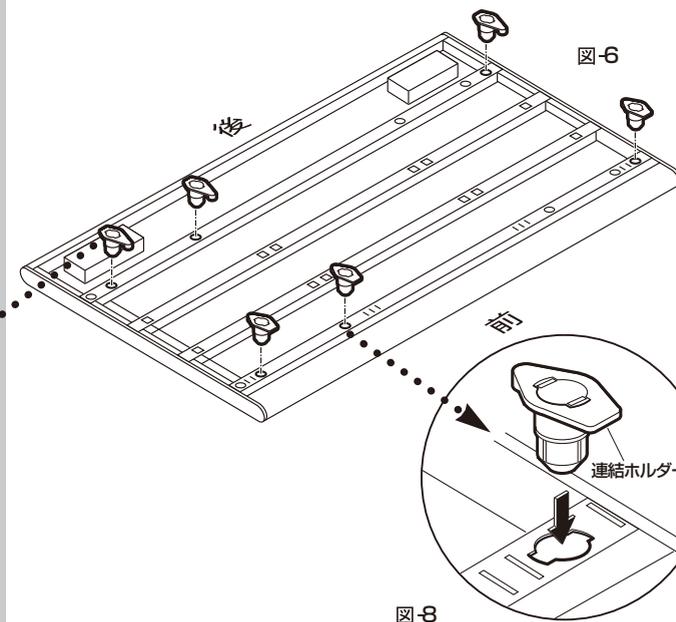


図-3

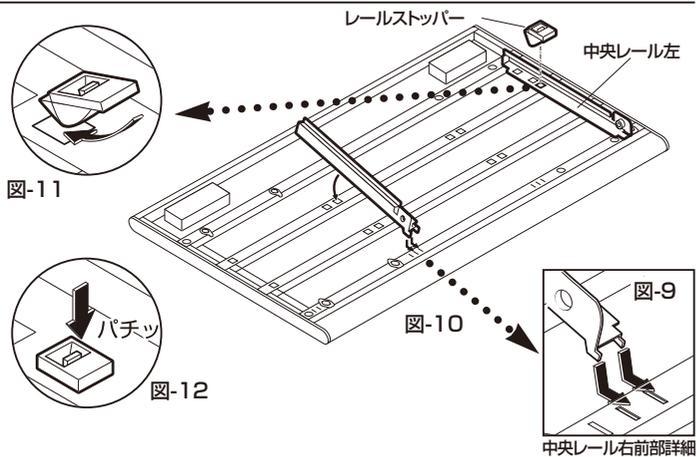
## 手順 4 天板を裏返し、連結ホルダーを天板にはめ込みます。

1. 連結ホルダーを天板裏面前後の補強部にはめ込んで下さい。パチッと音がするまで確実にはめ込んで下さい(セット数、セット位置、セット方向は図-6・7・8と取付け位置一覧を参考にして下さい)。
- ※天板には、前後があります。  
図-6参考



## 手順 5 天板裏面に中央レール右左を取付けます。(取付け位置一覧で示す位置に取付けます)

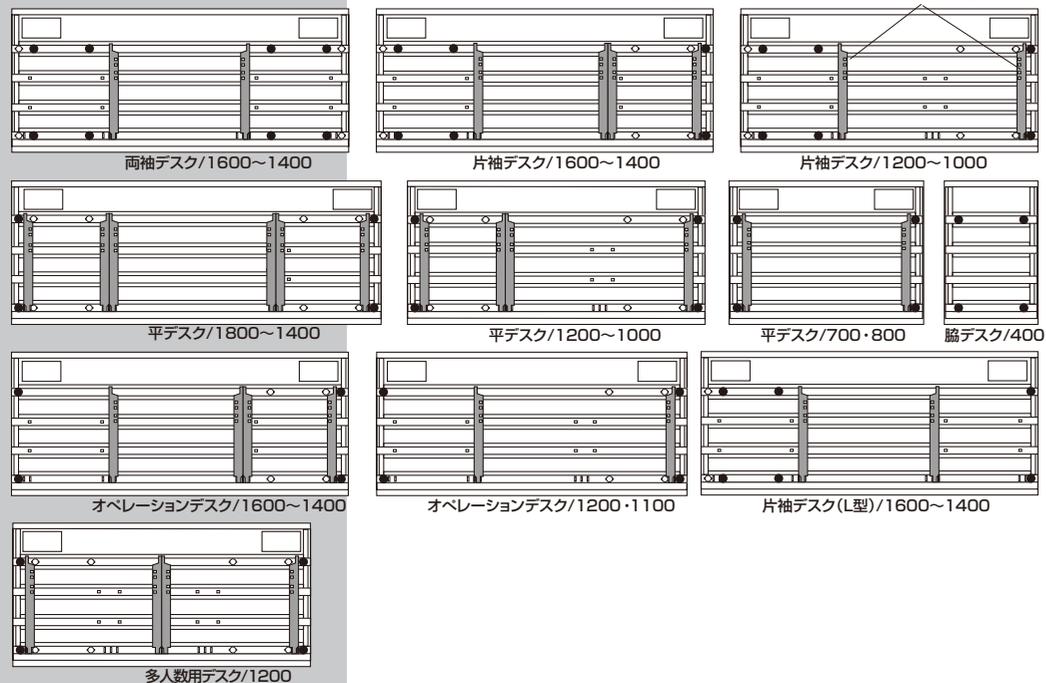
1. 中央レール前爪を図-9で示すように2ヶ所の角穴にやや斜めにした状態で差し込みます。
2. 根元までしっかり差し込み天板に当てています。
3. 図-10で示す位置(レール角穴と天板補強角穴の合った位置)にレールストッパーを取り付けます。
4. レールストッパーは図-11・12で示す様にやや斜めにした状態で差し込み矢印方向に押し込んで下さい。パチッと音がするまで確実にはめ込んで下さい。



### ■ 連結ホルダー・中央レール取付け位置一覧

(●印は連結ホルダー取付け位置)

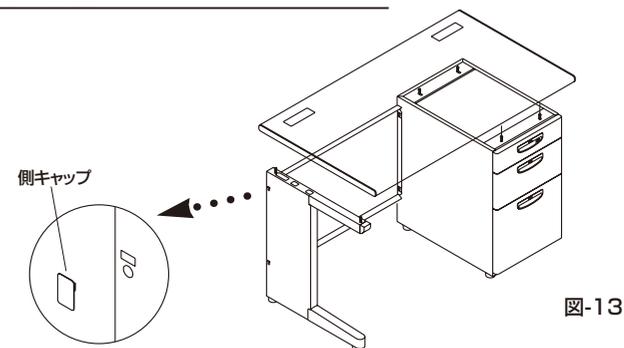
中央レール取付け位置



オペレーションデスク・片袖デスク(L型)仕様で買い上げのお客様は手順5より別紙「補助天板取付け説明書」に従って補助天板ブラケットを取付けた後、本書「組立説明書」手順6へお進み下さい。

## 手順 6 天板を表に返し本体に取付けます。

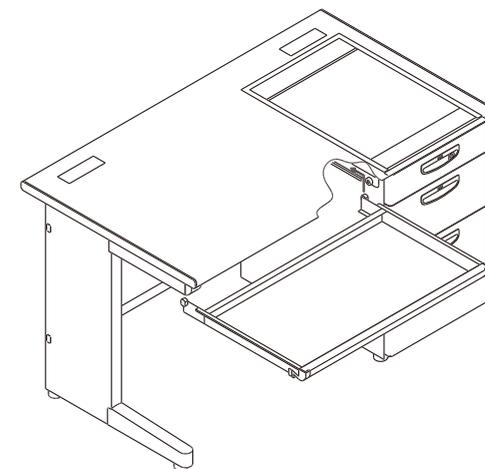
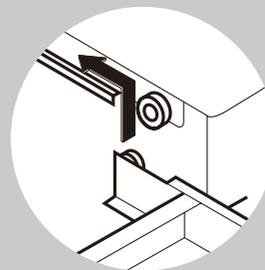
1. 天板を取付けます。天板を表に返し本体に取付けます。天板裏面、連結ホルダー各位を本体連結ピンの各位に誘導させ、天板を当てがいます。
2. 天板をパチッと音がするまで落とし込んで下さい。  
※確実に天板が固定されたか、天板を持ち上げる様にして確認して下さい。
3. 両側面の○穴と□穴に側キャップを取付けて下さい。



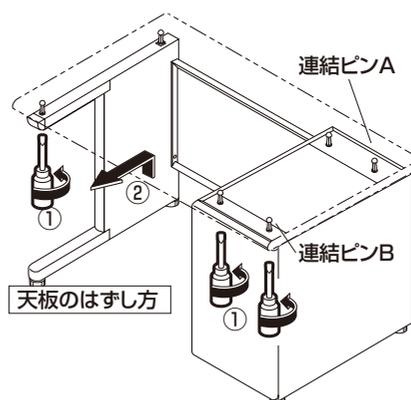
## 手順 7 引出しを取付けます。

中央引出しを入れて下さい。

1. 下図の様に外レールのスキマに中央引出しスベリ部を下から通しセットして下さい。



### 解体する場合の手順



- ① 脚前部の下面および、袖前部内側より連結ピンBのスリ割部をマイナスドライバーで矢印方向にまわし、天板前部の締付けをはずします(脚、1箇所、袖、2箇所)。
- ② 天板前部を少し持ち上げ手前にスライドさせ天板後部と連

- 結ピンAをはずします。
- ③ 天板には図のような状態で部品が残ります。矢印方向に90°回転させ抜き取ります。
- ④ 連結ホルダー側の溝と連結ピンのリップを合わせて抜き取ります。

